



環状道路が物流変革！ 大型拠点が続々立地！



東海環状自動車道

before >>> after

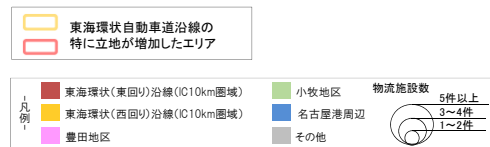
■新たに立地した物流施設(2005.4～2016.7まで)



1 東海環状自動車道(東回り)の開通後、物流業者の支店統合を後押しする等、豊田地区及び東回り沿線に**新たに35の物流施設が立地**

1 オオサキメディカル(株)は、西日本の物流拠点を整備し、物流の効率化から**物流コストが縮減**

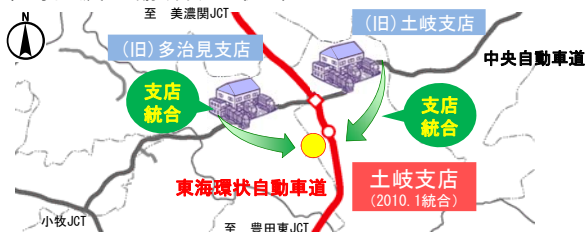
1 西回り沿線にも、開通を見据え**新たに13の物流施設が立地し、更なる物流の効率化に期待**



※出典：国土交通省調べ(中部運輸局資料、企業ホームページ)

支店統合により物流の効率化を図った運送企業

○東海西濃運輸(株)の取り組み



<企業の声>

- ・多治見支店と土岐支店がそれぞれのトラックで荷物の集荷を実施し、非効率であったため、**東海環状自動車道が後押しとなり、支店の統合に踏み切りました。**
- ・当社では、従来下道を利用してましたが、**高速道路の利用に切り替え、一人あたりの作業効率を上げる取り組みを推進**しています。

※出典：ヒアリング調査(2015.8)より

西日本の物流拠点を整備した医療用品製造企業

○オオサキメディカル(株)の物流



トラック効果